



月刊 動力車千葉

破防法(団体適用)を粉碎!

この勝利をバネに組織的犯罪対策法を打ち砕こう!

宗教の仮面をつけたファシスト集団「オウム」を利用した破防法の団体解散適用は、一年余の反対運動と、その広範な高まりのなかでついに粉碎した。決定的に重要な勝利である。

しかし、破防法の敵の多くろみが沖繩や労働運動の鎮圧、圧殺が目的である以上、敵はいっそう危機感をつのらせ、新たな治安弾圧法に出てくることは明白である。

「組織的犯罪対策法」の立法化がそれである。
警察による盗聴・監視、スパイ・密告奨励の警察国家化
「それが狙いだ」

法務省は、昨年十月「組織的な犯罪」対策強化で各自に法制度見直しを諮問し、今通常国会にも「組織的犯罪対策法」を上程しようとしている。

目的について「暴力団」「会社形態をとった悪徳商法」などを対象とするように装っているが、当の法務省案ですら、それがいつでも政治団体や労働組合、住民運動、宗教団体などあらゆる組織・運動体にも拡大適用できるようになってきている。要するに国に対して批判的な組織や団体それ自体を敵視する法律そのものである。

そのために、新聞でも報道されているように「人」と「金」と「情報」(盗聴)の面から組

織に打撃を与え、事前捜査を合法化し、警察や裁判所が一体となつて組織・運動体にあたるというのである。

「対策法」は、結社の自由、個々の尊厳、プライバシーの保障などをことごとく奪い取る違憲、違法の立法であり断じて許してはならない。

国家が個人の内側をのぞき込み、これに介入することによつて、民衆相互間に懐疑と不信を持ち込み、個々をバラバラにし、民衆を沈黙させ、団結や組織を解体に追い込もうとする「組織的犯罪対策法」の立法に断固反対しなければならぬ。

「破防法」粉碎の勝利をバネに

法務省と公安調査庁は、「まなじりを決して解散指定を請求した」(『朝日』)、にもかかわらず、一年余の闘いのなかでついに破産した。このことの教訓は絶大である。しかし同時に激しい世論の反発と広範な人々の反響を生み出した根拠が、破防法のもっている超反動的で、違憲な内容にあり、加えて法務省など当局の大衆をなめきつた強引なまでのやり方にあつたことも見ておく必要がある。更にこうした怒りの火に油を注いだのがJR総連革マルによる破防法反対闘争破壊であつたことは、銘記しておかなければならない。勝利をバネにさらに闘いを強めよう。

狭山闘争基軸に

差別のない社会を

部落解放同盟全国連の6回大会(3/2,3)

三月二日・三日の両日、大阪

方針が決定された。

市箕面市において、部落解放同盟全国連合会の第六回全国大会が開催され、狭山差別裁判を徹底的に糾弾し、石川一雄さんの完全無罪に向け第二次再審請求をかちとるとともに、橋本政権が朝鮮侵略戦争へと突き進もうとしているときに、「差別はなくなつた」として侵略融和運動に率先協力する解放同盟本部の裏切りを弾劾し、全国連こそが被差別部落大衆の立場に立ちきり、労働者との共同闘争で差別のない社会をもとめて闘いぬく

が「今世界中で戦後最大の労働者の決起が始まっている。日本でも安保・沖繩・国鉄、部落解放闘争を闘う中からともに新しい潮流を創りだそう」と来賓あいさつをおこなつた。
「大失業と戦争の時代」へと突入し、激しい差別が吹き荒れる激動の中、部落差別徹底糾弾を掲げて闘いぬく全国連の闘いに連帯し、国鉄闘争の勝利へむけて動力車千葉も全力で闘いぬこう!

春闘 ストライキ で闘おう

志望校が決まったら早めに予約

教育ローン

- お子様の教育資金をトータルにバックアップ。
- 低金利でしかも長期返済の返しやすいシステム。

